

1. 性別		2. 年齢							3. お住まい				4. その他	
性別	70歳以上	60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	19歳以下	未記入	西成区	大阪市内(西成区外)	大阪府(大阪府を除く)	大阪府外	未記入	意見
1	女性			1					1					<p>①労働センターに対して縮小論 実態はどうか相談件数、就労活動登録者数等不明、不明な議論が多いと存じます。</p> <p>②医療センターの科目などの議論について 患者数、受診ニーズ等、どうか。精神保健福祉士、医療ソーシャルワーカー配置数は現状どうか 地域連携はしているのか⇒今ないのになぜ議論するのか 実態にあっていない不明</p> <p>③まちのワンストップ相談機能が全くない 窓口の設置(社協や福祉法人等の役割が不明) 更生相談所⇒分室になっているがCWとのコミュニケーションがない 市・区として早急に設置 相談者の強化をはかってほしい。</p>
2	女性	1							1					
3	男性			1								1		<p>第1回から第6回まですべて参加したことを記します。(1)傍聴者の「不規則」発言が続出しましたが、釜ヶ崎の歴史初めての試みとして意義のあるとりくみだと思えます。(2)今後、行政(国・府・市)の具体的動きが出てきた時は必ずこの会議を再開してもらいたいと思えます。(3)この会議に集まった人たちが核となってこのまちの人たちの労働・生活のことを話し合い、行政に対して提案をつくっていく場が必要だと思いました。</p>
4	男性		1									1		<p>①社会医療センターは、結核、精神、子ども医療など多様な要求が強い(リハビリ意見も出ていた)公立の医療センターとして、地域要求に応える事が大事。意見は多様な方向にあり、これをふまえて結論はでない。地域の利用者の方々の意見を尊重すること。とりあえず耐震補強は急いすべきでは。閑空から外国観光客を取り込むことは仮の話で、その為に駅前地域を開発は無謀！</p>
5	女性		1							1				
6	男性				1							1		<p>会議が途中で終わってしまった感が強い。議員からも話が出ていたが議論されていない。議論されていないものを市長がどんな方向性を出さるのか疑問。</p>
7	男性				1					1				<p>この地域のことを特区構想での部会のように「まちづくり検討会議」として継続していくべき 「仮称まちづくり会議」「特区構想部会」など、本会議にとうとうすればどうか・・・！</p>
8	男性	1							1					

9	男性	1								1									
10					1						1								
11	男性			1							1								
12	女性			1								1							
13	女性		1										1						
14	男性		1										1						
15	男性				1													1	
	合計	3	4	4	4	0	0	0	0	0	6	5	1	2	1				

資料をお持ちでない方がおられたようですが、部数は足りているのでしょうか？

露店を私有地での許可制にするという報道について西成区長から何の回答も得られなかったのが残念である。

医療センターは今後も「福祉の病院」として存続するのでは？(福祉から補助金を出していくのですか？)

大阪市内のオフィスビルは空室率が高い。西成区内にオフィスビルを作るにしてもよほど魅力のある条件を付加しないと、空室だらけになるのではないかとフェスティバルゲート内も空店舗・空室だらけだった。JR新今宮駅北の広大な空地が利用されないのはなぜ？あいりんセンターを数百m南へ移動させるだけで利用価値は高まるのか？新今宮駅は乗り換え駅としてよく利用されているが、乗り降りは少ないというのは？どうやって乗り降りをしたくなる魅力をつくるのか？

3ヶ月ぐらいでは、議論をしたとは言えないのでは？たとえば、住宅移転では、自治会の総意としては、どこへ移りたいかが出発点であるはず。労働福祉センターについても、この場所を駅前開発の場所と考え立退き問題、大手企業の進出等で地元の商店にはマイナスになるのでは？(決して地元には還元される事はすくない。)この会議はもっと長期的に継続すべきでは。

あいりん地域の住宅・医療・労働の問題がわかりました。労働の問題があいりん地域の最重要な課題であると思います。日本の労働者の受け皿となるようなまちづくりを第一に医療や住宅に派生させていけばよいのではないかと思います。